

先導物質化学研究所 講演会

岡山大学大学院自然科学研究科

大久保 貴広 准教授

平成28年度 先導物質化学研究所 非常勤講師

『放射光実験で見えてくる ナノポーラス材料の構造・機能』

平成29年3月9日(木) 13:00~16:00

平成29年3月10日(金) 10:00~12:00

先導物質化学研究所 中央111講義室

[講演の要旨]

KEKのフotonファクトリー(PF)の共同利用実験が開始されてから30年以上が経過し、基礎研究のみならず材料開発などの応用分野での利用も盛んに行われている。現在、我が国にはPFやSPring-8をはじめ数多くの放射光施設が稼働中である上に、X線自由電子レーザー(XFEL)の共同利用も開始され、放射光実験を通じて新規物質や材料の多様な情報を得られる環境にある。

本講演では、主たる放射光実験の基礎を概説すると共に、ナノポーラス材料の構造や新規機能を見出すために放射光をどのように利用すべきかを、最新の研究成果も交えて講演する。

問い合わせ先:

尹 聖昊 教授、(内)7959、yoon@cm.kyushu-u.ac.jp

IMCE

九州大学 先導物質化学研究所
Institute for Materials Chemistry and Engineering, Kyushu Univ.